

町長といどばたトーク！ 内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
福浦地区(7/27 9:00-10:30)				
1	能登半島地震での地元避難所対応を通じて、区の役割とは何かを考えさせられた。	責任感、使命感で対応されたことの率直なご意見を伺えてよかった。	町長	
2	発災直後に町長に避難所に来てほしかった。	県の対策会議(1日2回)参加に向けた被災情報の収集や被災物資の対応などで、役場の中が混乱していて出られなかった。	町長	
3	水が出ないことに苦労した。	全町通水に2か月かかった。	町長	
4	原発の情報が入らなかった。	電力からは大丈夫との情報があったが、震災対応の混乱の中、区への報告が後回しになってしまった。現在は、町・電力で情報共有を図るとともに、直ぐに町民へ周知することとしている。	環境	環境安全課
5	水道復旧状況の情報が欲しかった。	横浜市水道局等の支援を受けて修繕したため、計画立てが困難だった。	町長	上下水道課
6	町議は何もしない。			議会事務局
7	公費解体後の更地対策(雑草)を実施して欲しい。	防草シート等の助成を検討している。	町長	総務課
8	復興公営住宅の家賃が高い。	所得に応じてとなる。	まち	まち整備課
9	町長の町づくりのビジョンは如何。	昨年7月に策定した復興計画や、現在策定中の第3次総合計画で示していきたい。	町長	企画財政課
10	薬局での薬の供給を維持することに苦労した。また、ヨウ素剤の常備配置について話を進めている。	県と安定ヨウ素剤の事前配付について調整しているところ。	環境	環境安全課
11	8月23日の祭りで神輿を地区内巡行するにあたり、けが人がでないよう、道路の陥没箇所等を早期に修繕してほしい。	道路については町内全域で被災しており、本復旧前の補修については業者対応だけでは追い付かないため、町職員で緊急のパッチング処理をしている。厳しい状況であることをご理解いただきたい。	まち	まち整備課
12	強靱化に関して避難に係る迂回路の整備を考えているのか。	現在、策定中の地域防災計画及び町国土強靱化計画の中で洗い出しを行っている。	町長 企画	企画財政課 環境安全課
13	独居高齢者や身寄りのない人を中心市街地に集める施設を整備できないか。	コンパクトシティの考え方で実現できたらいいと思うが、ご意見として参考にする。	町長	
14	寺墓地に隣接する崖地復旧助成はないのか。	民地内の崖地に対する支援制度はなく、行政での対応は困難である。	環境 まち	環境安全課 まち整備課
15	町に歴史資料館がない。福浦港の日本遺産を契機として、観光面でもあっていいかと思う。	観光か学術的なものかも含めて検討して参りたい。また、福浦港の日本遺産は残していきたいと考えている。	町長	
16	部活動の地域展開について、町の方針を伺いたい。	震災で、富来中学校の部活が制限されることから、志賀中学校と合同部活動を考えている。現在、部活動の検討委員会を立ち上げ検討を進めており、今年度中に方針をお示しする。	教育長	学校教育課